

身のまわりのこと

留意点

食事

- 箸を使用するが、半分くらい食べると手づかみになる。

排泄

- 寒い時や運動会など行事の時はトイレが近くなる。

着替え

- 後ろと前はタグを目安にできる。
(タグのことは「びろびろ」と呼んでいる)

睡眠

- 眠い時は目が赤くなる。

歯磨き・洗面

- 口に歯ブラシを入れるのをイヤがることもあるので歌を歌いながら仕上げをする。

入浴

- 顔を水につけること、頭からシャワーをあびることができるようになったのは今年の夏。
- 無理にシャワーを頭からかけると泣く

(H28年 4 歳 現在)

コミュニケーション①

子どもにわかる伝え方

- ・ 注目をうながす時 言葉、サイン（ジェスチャー・指差し・表情）、写真や絵、実物の提示
 ・ 肩をたたき「たろうちゃん」と名前を呼ぶ
- ・ 行動をうながす時 言葉、サイン（ジェスチャー・指差し・表情）、写真や絵、実物の提示
 ・ 言葉で伝える。例えば「トイレ行こうね」など
 ・ 動いてほしい方向や見てほしい方向を指差し、自分が先に動く。
 ・ 行きたい場所・目的地の写真を見せる。
- ・ 気持ちの切り替えをうながす時 言葉、サイン（ジェスチャー・指差し・表情）、写真や絵、実物の提示
 ・ 次にやることを言葉で伝える。
 ・ 一瞬に深呼吸をする。
 ・ お茶やあめで切り替えができる時もある。
- ・ 禁止する時 言葉、サイン（ジェスチャー・指差し・表情）、写真や絵、実物の提示
 ・ 言葉で「〇〇はしません」と伝える。
 ・ 手で X マークを作り見せる。
- ・ 見通しを伝える時 言葉、サイン（ジェスチャー・指差し・表情）、写真や絵、実物の提示
 ・ 言葉で「順番をつけて伝える」
 ・ 「① 〇〇、② △△」と紙に書いて見せる。

伝わってない時の子どもの様子

- ・ 首をかしげて「ん？」と言う。

その時の対応方法

- ・ もう一度同じことを伝える
- ・ イメージできるキーワードを入れる。
 （以前経験していることであれば
 その時のエピソードを伝えることで
 思い出す場合もある）

（ H28 年 4 歳 現在 ）

コミュニケーション②

子どもからの意思表示の仕方

・要求する時 言葉、サイン（ジェスチャー・指差し・表情）、写真や絵、実物の提示

- ・言葉で伝えている。
- ・手をひいたり、服をひっぱったりする。
- ・外出の要求であれば、外出時に持っかばんを持ってくる。

・拒否する時 言葉、サイン（ジェスチャー・指差し・表情）、写真や絵、実物の提示

- ・言葉で伝えてくる。
- ・口をハの字にして首を傾げる。
- ・その場から逃げる。

・その他 言葉、サイン（ジェスチャー・指差し・表情）、写真や絵、実物の提示

わかってもらえない時の様子

- ・何度もくりかえし訴えてくる。
- ・それでも伝わらない時は泣く。

その時の対応方法

- ・「～のこと？」など具体的な言葉を使って聞きかえす。
- ・写真など具体的な手がかりがあれば見せながら聞く。
- ※スマホで行った先の写真を撮っておくと後で役立つ。

(H28年 4歳 現在)

好きなこと

遊び（おもちゃ・本・TV・歌など） ・ボール遊び ・自転車 ・砂遊び 留意点 砂は投げないことを遊ぶ前に約束する。	好きな行動 ・走りまわる 留意点 危険のない広い場所のみOKにする。
お気に入りのもの（持ち物・服・靴など） ・スリッポン式の靴 留意点	食べ物・飲み物 ・納豆 留意点 1日に3パックまでにする。
場所 ・公園 留意点 でかける時に帰る時間を伝える。	感覚刺激（音、光、触覚） ・やわらかい素材のハンカチ 留意点 お守りがわりに常に携帯しておく。

嫌い・苦手なこと

遊び（おもちゃ・本・TV・歌など） ・複雑なパズル・迷路は途中であきらめる。 対処法	関わり方 ・しつこい関わり （例えば、1度断ると飲み物を何度もくりかえし「どうぞ」と言われるなど） 対処法
苦手なもの（持ち物・服・靴など） ・手首・足首にかかるもの 対処法 折って着るようにする。	食べ物・飲み物 ・にんじん 対処法 給食では食べることが出来る。
場所 ・暗い場所 ・映画館 対処法 行かないようにするが、どうしてもその時は手を叩いたり数を数えて通りすぎる。	感覚刺激（音、光、触覚など） ・大きな音（花火・雷など） ・耳さうじ ・つめ切り 対処法 つめは寝ている時に切る。 大きな音はどれくらいで終わるかを伝える。

（ H28 年 4 歳 現在 ）

外出する時

移動時

留意点

・道を歩く時

・手をつなぐが、知っている道は一人で歩いて行くこともある

・交差点では必ず止まるように何度話す。

・車の中で

・ジュニアシートに座る。
・長時間はあきってしまう

・1時間毎に休けいをする。

・公共交通機関を使う時（鉄道、バス等）

・まだ慣れていないので、30分程度では静かにできる。

・静かにしている時にはめてあげる。

外出先

・公園

・歩く
・遊具で遊ぶ
・ボール遊び
・砂遊び

・危険のない所で走るようにする
・砂は投げないようにする

・お店

・一人でどこかに行って（る）ことはしない

その他（病院 等）

・本やおちちがあれば、20分程度は待つ。

・飲み物、あめは持参しておく。

子どもの集団に参加する時

(園、学校、幼児教室など)

集団名: 保育園

(参加頻度 毎日 回、参加人数 20 人)

・子どもの様子

- ・まわりを見て同じ行動をする。
- ・全体への声かけで動くことができる。
- ・勝手に外に出て行ってしまうことがある。
(なぜ外に出てしまうのかは現在)
探り中

・配慮していること

- ・その日のスケジュールを前日に伝えると安心して登園できる。
- ・登園した時に先生から声をかけてくれると「おはよう」と言える。

集団名: ペアノ教室

(参加頻度 週 1 回、参加人数 3 人)

・子どもの様子

- ・楽しそうな表情で参加する。

・配慮していること

- ・ノートやプリントは自分から先生に渡すことができない(タイピングがわからない)ので、母から渡すようにしている。

集団名:

(参加頻度 回、参加人数 人)

・子どもの様子

・配慮していること

集団名:

(参加頻度 回、参加人数 人)

・子どもの様子

・配慮していること

(H28 年 4 歳 現在)

パニック

どんな時に起こる？

からた、トランプ、ナゾで、負けに時

どんな様子？

「いやだ」と言い、糸を引、泣く

どのようにしたら落ち着く？

30分程泣いたら

おやつに、おやつと、落ち込んで

99い

効果の無い対応方法とは。

：くりかえし言いきかせよう、に説明すること

話しても、どんどん混乱する、ので、あまり話しかけてはい